

(1) 著書

(2) 原著論文

Goda K, Katsurada M, Doi T, Saga N, Maniwa Y, Kenzaka T. Pulmonary syphilis with a cicatricial variant of organizing pneumonia: a case report. *BMC Pulm Med*. 2023 May 18;23(1):170. doi: 10.1186/s12890-023-02469-6. PMID: 37198568; PMCID: PMC10191682.

Nakata M, Yokota N, Uehara H, Tabata K, Kenzaka T. Congenital Isolated Unilateral Agenesis of Pulmonary Arteries with 3-Year Follow-Up after Initiation of Treatment. *Medicina (Kaunas)*. 2023 Jun 16;59(6):1161. doi: 10.3390/medicina59061161. PMID: 37374365; PMCID: PMC10303094.

Mizusugi M, Kenzaka T. Asymptomatic Idiopathic Renal Infarction Detected Incidentally on Contrast-Enhanced Computed Tomography: A Case Report. *Medicina (Kaunas)*. 2023 Jun 20;59(6):1176. doi: 10.3390/medicina59061176. PMID: 37374380; PMCID: PMC10302765.

Nakata M, Yokota N, Kenzaka T. Diffusion-weighted whole-body magnetic resonance imaging with background body signal suppression was useful in a patient with isolated myocardial abscess confined to the right atrial wall: a case report. *BMC Cardiovasc Disord*. 2023 Jul 5;23(1):341. doi: 10.1186/s12872-023-03366-w. PMID: 37407924; PMCID: PMC10320915.

Mizutani N, Goda K, Kenzaka T. A Case of Milk-Alkali Syndrome Caused by Diuretic-Induced Alkalosis and Polypharmacy. *Medicina (Kaunas)*. 2023 Jul 22;59(7):1345. doi: 10.3390/medicina59071345. PMID: 37512156; PMCID: PMC10385108.

Matsuhisa Y, Kenzaka T, Shimizu H, Hirose H, Gotoh T. Recurrence of unilateral angioedema of the tongue: A case report. *World J Clin Cases*. 2023 Sep 26;11(27):6603-6612. doi: 10.12998/wjcc.v11.i27.6603. PMID: 37900225; PMCID: PMC10601000.

Lim KRQ, Mann DL, Kenzaka T, Hayashi T. The Immunology of Takotsubo Syndrome. *Front Immunol*. 2023 Oct 6;14:1254011. doi: 10.3389/fimmu.2023.1254011. PMID: 37868970; PMCID: PMC10588665.

Sugimoto R, Kenzaka T, Nishisaki H. Hyponatremia due to adrenal insufficiency after a Mamushi bite: a case report. BMC Endocr Disord. 2023 Oct 11;23(1):219. doi: 10.1186/s12902-023-01466-4. PMID: 37821844; PMCID: PMC10566049.

Kumabe A, Kenzaka T, Mizutani N, Goda K, Yahata S. Training items for trainee residents in community medicine in rural areas. BMC Res Notes. 2023 Oct 30;16(1):299. doi: 10.1186/s13104-023-06594-7. PMID: 37904227; PMCID: PMC10617041.

Kumabe A, Kenzaka T. Levofloxacin-Associated Encephalopathy. Am J Ther. 2023 Nov-Dec 01;30(6):e549-e550. doi: 10.1097/MJT.0000000000001615. Epub 2023 Feb 27. PMID: 36848632.

Itagaki S, Kenzaka T. Pyogenic Spondylitis Caused by Parvimonas micra: A Case Report. Cureus. 2023 Nov 11;15(11):e48665. doi: 10.7759/cureus.48665. PMID: 38090456; PMCID: PMC10713388.

Mizutani N, Kenzaka T, Nishisaki H. Dengue Fever Complicated with Hemophagocytic Lymphohistiocytosis: A Case Report of Resolution with Steroid-Sparing Supportive Care. Trop Med Infect Dis. 2023 Nov 15;8(11):497. doi: 10.3390/tropicalmed8110497. PMID: 37999616; PMCID: PMC10674404.

Matsuhisa Y, Kenzaka T, Hirose H, Gotoh T. Cellulitis caused by Roseomonas mucosa in a child: a case report. BMC Infect Dis. 2023 Dec 11;23(1):867. doi: 10.1186/s12879-023-08875-9. PMID: 38082373; PMCID: PMC10712127.

Matsuhisa Y, Kenzaka T, Hirose H, Gotoh T. Brown crusts on infant owing to contact dermatitis associated with ethanol disinfection. J Gen Fam Med. 2023 Nov 6;25(1):71-72. doi: 10.1002/jgf2.657. PMID: 38239994; PMCID: PMC10792318.

高柳光佑, 前田郁子, 井元明美, 西本恵美子, 上霜剛, 見坂恒明, 鬼岡萌, 久保田眞由美. 本邦初となる *Haemophilus influenzae* serotype a による侵襲性インフルエンザ菌感染症 (IHD) の 1 症例

見坂恒明. ホームステイ実習を組み込んだ地元住民との相互作用を強化する地域基盤型医学教

育プログラムの中期的効果の検討(解説). *BIO Clinica*. 2023; 38: 699-705.

見坂恒明. クリニカルトピックス ホームステイ実習を組み込んだ地元住民との相互作用を強化する地域基盤型医学教育プログラムの中期的効果の検討(解説). *BIO Clinica*. 2024; 39: 270-276.

見坂 恒明, 隈部 綾子, 合田 建, 八幡 晋輔. "ことはじめ"後の論文化及び関連因子の研究. 日本内科学会雑誌. 2023;112 臨増: 196.

合田 建, 見坂 恒明. COVID-19 患者の第 1 波から第 5 波にかけての入院までの意識と差別・風評被害の変化についての検討. 日本感染症学会総会・学術講演会・日本化学療法学会学術集会合同学会プログラム・抄録集 97 回・71 回. 2023; O-250.

藤原 稜, 合田 建, 森 寛行, 板倉 崇泰, 見坂 恒明. COVID-19 罹患後に全身倦怠感を認め二次性副腎皮質機能低下症と診断した 1 例. 日本病院総合診療医学会雑誌. 2023; (2185-819 巻臨増 1: 266.

見坂 恒明, 八幡 晋輔, 合田 建, 隈部 綾子, 岡山 雅信. 地域基盤型医学教育の中期的効果に及ぼすプログラムの検討. 医学教育. 2023; 54Suppl: 137.

合田 建, 見坂 恒明. 医師が医学生実習に関わる意義と屋根瓦式教育効果. 医学教育. 2023; 54Suppl: 180.

山本 大暉, 京谷 萌, 長谷川 貴也, 藤川 萌恵美, 西崎 朗, 合田 建, 見坂 恒明. 医師が調理教室で栄養講義を行うことで得られる効果. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:222.

清水 健史, 合田 建, 京谷 萌, 見坂 恒明. 多職種勉強会における, 医師職, 看護職, 介護職の多職種連携教育の学習準備段階の違いの検討. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:230.

京谷 萌, 藤川 萌恵美, 見坂 恒明. 地域中核病院内科に所属する医師のバーンアウトの調査.

見坂 恒明, 隈部 綾子, 合田 建, 八幡 晋輔. 日本内科学会総会"ことはじめ"症例報告での学会発表後の論文化率と論文化に関連する因子の探索研究. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:233.

合田 建, 見坂 恒明, 八幡 晋輔, 岡山 雅信, 西崎 朗. COVID-19 ワクチンによる 1,2 回目の副反応と 3 回目の副反応の関連. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:242.

松久 雄紀, 小林 真一郎, 田口 潤, 廣瀬 英生, 後藤 忠雄, 見坂 恒明. *Trueperella bernardiae* による急性腎盂腎炎から敗血症を起こした 1 例. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:254.

荒木 昭博, 西崎 朗, 見坂 恒明. 悪性胸水による体動困難が出現し,患者や家族と話し合うことで安らかな看取りができた 1 例を振り返る. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:270.

田口 真理子, 見坂 恒明. 喉頭部の違和感で発症し診断に時間を要した橋本病の症例の診断過程を振り返る. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:274.

高田 京加(公立豊岡病院 総合診療科), 古畑 博史, 見坂 恒明. リウマチ性多発筋痛症様症状で発症し,診断に難渋した全身性エリテマトーデスの 1 例. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:275.

園田 育未, 合田 建, 見坂 恒明. 通信障害の在宅医療への影響から連絡手段を再考した 1 例. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:283.

加藤 歩, 京谷 萌, 見坂 恒明. 歯科処置の病歴から感染性心内膜炎と Snap diagnosis を行い認知バイアスに陥った急性腎盂腎炎の 1 例.日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:306.

新野 花, 板垣 実幸, 高田 京加, 迫 健太郎, 見坂 恒明. 外国人技能実習生の全身性エリテマトーデス発症に対し,社会的サポートを要した 1 例.日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:308.

松浦 泰葉, 藤原 稜, 見坂 恒明.初期臨床研修中に急性期から退院後まで継続的,包括的に関わることができた末期大腸癌の 1 例. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:309.

神野 一平, 藤原 稜, 見坂 恒明. メトレキサート連日内服による汎血球減少症を来した 1 例. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:310.

山泉 琴音(兵庫県立丹波医療センター 内科), 京谷 萌, 見坂 恒明. 当院で経験した紫色尿バツク症候群から考える予防医学. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大.2023; 14 回:317.

松久 雄紀(県北西部地域医療センター国保白鳥病院 小児科), 清水 洋範, 廣瀬 英生, 後藤 忠雄, 見坂 恒明. 片側性の舌血管性浮腫を繰り返した 1 例. アレルギー. 2023; 72: 947.

来住 知美, 大郷 義也, 見坂 恒明, 白野 倫徳. テグートカゲからの創傷後に *Salmonella enterica* subsp. *chester* 椎体椎間板炎を来した 1 例. 感染症学雑誌. 2024; 98: 83.

(3) 総説

見坂 恒明. Remitting seronegative symmetrical synovitis with pitting edema(RS3PE)症候群(解説). リウマチ科. 2023; 70: 528-530.

(4) 学会・研究会発表

Takashi Yamano, Orawan Kaewboonchoo, Munehiro Uchikawa, Tsuneaki Kenzaka, Arthit Phosri, Lalita Kaewwilai, San Suwanmanee, Manabu Kashiwagi, Akio Kuroi, Yasutsugu Shiono, Takashi Tanimoto, Hironori Kitabata, Atsushi Tanaka. Career progression and role of videoconferencing system for medical doctors graduating with regional quotas at rural area in Japan. International Conference for Public Health, Environment, and Education for Sustainable Development Goals and Lifelong Learning, Bangkok, Thailand, September 28-29, 2023

見坂恒明. 住民とともにを行う地域医療とその教育. 第 8 回びわ湖家庭医療フォーラム, 長浜, 2023 年 2 月 18 日.

見坂恒明, 隈部綾子, 合田建, 八幡晋輔. “ことはじめ”での学会発表後の論文化率と論文化に関連する因子の探索研究. 第 120 回日本内科学会総会, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

小田木緋里, 大塚喜久, 岩本宗矩, 見坂恒明, 西崎朗. COVID-19 後に顕在化した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の 1 例. 第 120 回日本内科学会総会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2023, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

山本大暉, 合田建, 見坂恒明, 西崎朗. 腹部大動脈瘤に伴う線溶亢進型播種性血管内凝固症候群が原因となった XIII 因子欠乏症の 1 例. 第 120 回日本内科学会総会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2023, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

高田京加, 迫健太郎, 見坂恒明. 膿胸治療終了後に再発した *Nocardia aobensis* による脳膿瘍

の 1 例. 第 120 回日本内科学会総会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2023, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

松浦泰葉, 見坂恒明, 大塚喜久, 西崎朗. 難治性皮膚病変で発症し診断に難渋したペラグラの 1 例. 第 120 回日本内科学会総会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2023, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

有川裕貴, 京谷萌, 大塚喜久, 見坂恒明, 西崎朗. 特異的な食嗜好を認めなかった成人発症 II 型シトルリン血症の 1 例. 第 120 回日本内科学会総会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2023, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

辻本晶紀, 徳田浩亮, 大野奈都美, 丸田哲也, 湯村香子, 板垣実幸, 松本竜司, 迫健太郎, 岸本一郎, 見坂恒明. 抗利尿ホルモン不適合分泌症候群と髄膜炎尿閉症候群を合併した無菌性髄膜炎の 1 例. 第 120 回日本内科学会総会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2023, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

湯村香子, 見坂恒明. 診断に難渋した高齢発症の溶連菌感染後糸球体腎炎の 1 例. 第 120 回日本内科学会総会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2023, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

荒木昭博, 佐藤悠, 見坂恒明, 西崎朗. 繰り返す膿瘍ドレーン排液のクレアチニン濃度測定が診断に寄与した膀胱破裂を伴う難治性後腹膜膿瘍の 1 例. 第 120 回日本内科学会総会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2023, 東京, 2023 年 4 月 12 日 - 14 日.

合田建, 見坂恒明. COVID-19 患者の第1波から第 5 波にかけての入院までの意識と差別・風評被害の変化についての検討. 第 97 回日本感染症学会学術講演会. 横浜, 2023 年 4 月 28 日 - 30 日.

見坂恒明, 隈部綾子, 合田建, 八幡晋輔. 日本内科学会総会 “ことはじめ” 症例報告での学会発表後の論文化率と論文化に関連する因子の探索研究. 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023 年 5 月 12 日-13 日.

新野花, 板垣実幸, 高田京加, 迫健太郎, 見坂恒明. 外国人技能実習生の全身性エリテマトーデス発症に対し, 社会的サポートを要した 1 例. 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023 年 5 月 12 日-13 日.

高田京加, 古畑博史, 見坂恒明. リウマチ性多発筋痛症様症状で発症し, 診断に難渋した全身性エリテマトーデスの1例. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

松久雄紀, 小林真一郎, 田口潤, 廣瀬英生, 後藤忠雄, 見坂恒明. *Trueperella bernardiae* による急性腎盂腎炎から敗血症を起こした1例. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

清水健史, 合田建, 京谷萌, 見坂恒明. 多職種勉強会における, 医師職, 看護職, 介護職の多職種連携教育の学習準備段階の違いの検討. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

合田建, 見坂恒明, 八幡晋輔, 岡山雅信, 西崎朗. COVID-19 ワクチンによる1, 2回目の副反応と3回目の副反応の関連. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

京谷 萌, 藤川 萌恵美, 見坂恒明. 地域中核病院内科に所属する医師のバーンアウトの調査. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

神野一平, 藤原稜, 見坂恒明. メトトレキサート連日内服による汎血球減少症を来した1例. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

山本大暉, 京谷萌, 長谷川貴也, 藤川萌恵美, 西崎朗, 合田建, 見坂恒明. 医師が調理教室で栄養講義を行うことで得られる効果. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

田口真理子, 見坂恒明. 喉頭部の違和感で発症し診断に時間を要した橋本病の症例の診断過程を振り返る. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

山泉琴音, 京谷萌, 見坂恒明. 当院で経験した紫色尿バック症候群から考える予防医学. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

加藤歩, 京谷萌, 見坂恒明. 歯科処置の病歴から感染性心内膜炎と Snap diagnosis を行い認知バイアスに陥った急性腎盂腎炎の1例. 第14回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023年5月12日-13日.

園田育未, 合田建, 見坂恒明. 通信障害の在宅医療への影響から連絡手段を再考した 1 例. 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023 年 5 月 12 日-13 日.

荒木昭博, 西崎 朗, 見坂恒明. 悪性胸水による体動困難が出現し, 患者や家族と話し合うことで安らかな看取りができた 1 例を振り返る. 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023 年 5 月 12 日-13 日.

松浦泰葉, 藤原稜, 見坂恒明. 初期臨床研修中に急性期から退院後まで継続的, 包括的に関わることができた末期大腸癌の 1 例. 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023 年 5 月 12 日-13 日.

見坂恒明, 合田建, 隈部綾子, 八幡晋輔, 小佐見光樹, 浦瀬 靖代, 角谷慶人, 立花祐毅, 鎌田百香, 水谷直也, 鈴木智大, 高田京加, 森寛行. ケースレポートを書こう! -accept されるために必要なこと-2023. 症例報告のコツ. 第 14 回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会, 名古屋, 2023 年 5 月 12 日-13 日.

亀井隆史, 徳田浩亮, 板垣実幸, 迫健太郎, 見坂恒明. 明らかな免疫不全の背景のない患者における *Campylobacter fetus* による細菌性髄膜炎と化膿性椎間板炎の 2 例. 第 240 回日本内科学会近畿地方会. 神戸, 2023 年 6 月 24 日. **優秀賞演題賞受賞.**

古畑博史, 徳田浩亮, 見坂恒明. 粘度調整食品による胃石形成が疑われた 1 例. 第 240 回日本内科学会近畿地方会. 神戸, 2023 年 6 月 24 日.

富田裕之, 森寛行, 野村雄大, 西崎朗, 見坂恒明. 悪性貧血に食道癌を合併した 1 例. 第 240 回日本内科学会近畿地方会. 神戸, 2023 年 6 月 24 日.

布田大志, 森寛行, 岩本宗矩, 水谷優, 大塚喜久, 西崎朗, 岡本有祐, 見坂恒明. 三叉神経痛で発症した悪性リンパ腫の 1 例. 第 240 回日本内科学会近畿地方会. 神戸, 2023 年 6 月 24 日. **優秀賞演題賞受賞.**

松久雄紀, 清水洋範, 廣瀬英生, 後藤忠雄, 見坂恒明. 片側性の舌血管性浮腫を繰り返した 1 例. 第 72 回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 2023 年 10 月 20 日-22 日.

見坂恒明, 八幡晋輔, 合田建, 隈部綾子, 岡山雅信. 地域基盤型医学教育の中期的効果に及ぼすプログラムの検討. 第 55 回日本医学教育学会大会, 長崎, 2023 年 7 月 28 日 - 29 日. **JSME55 特別企画(ちゃんぽんシンポジウム)発表.**

合田建, 見坂恒明. 医師が医学生実習に関わる意義と屋根瓦式教育効果. 第 55 回日本医学教育学会大会, 長崎, 2023 年 7 月 28 日 - 29 日.

見坂恒明. 若手奨励賞(初期)1 座長. 第 241 回日本内科学会近畿地方会. 大阪, 2023 年 9 月 2 日.

村上雅博, 徳田浩亮, 川口夏未, 山羽峻平, 大野奈都美, 亀井隆史, 丸田哲也, 森美砂, 隈部綾子, 見坂恒明. *Pseudomonas aeruginosa* による化膿性恥骨結合炎の 1 例. 第 241 回日本内科学会近畿地方会. 大阪, 2023 年 9 月 2 日.

足立壮, 青井直樹, 松本敏明, 廣瀬晃子, 瀬川和子, 横田聖子, 見坂恒明. ESBL 産生菌菌血症における各抗菌薬の有効性評価. 第 18 回兵庫県立病院学会, 神戸, 2023 年 9 月 9 日.

布田大志, 森寛行, 岩本宗矩, 水谷優, 大塚喜久, 岡本有祐, 見坂恒明, 西崎朗. 三叉神経痛で発症した悪性リンパ腫の 1 例. 第 18 回兵庫県立病院学会, 神戸, 2023 年 9 月 9 日.

京谷萌, 見坂恒明, 藤井康和, 河崎悟, 西崎朗. 地域中核病院である当院内科に所属する医師のバーンアウトの調査. 第 18 回兵庫県立病院学会, 神戸, 2023 年 9 月 9 日.

見坂恒明, 八幡晋輔, 小佐見光樹, 水谷直也, 鈴木智大, 藤原稜, 田口真理子. ケースレポートを書こう!-accept されるために必要なこと- 2023 実践編. 日本プライマリ・ケア連合学会 第 20 回秋季生涯教育セミナー, 大阪(web), 2023 年 9 月 23 - 24 日.

来住知美, 大郷義也, 見坂恒明, 白野倫徳. テグートカゲからの創傷後に *Salmonella enterica* subsp.*enterica* serovar Chester 椎体椎間板炎を来たした 1 例. 第 72 回日本感染症学会東日本地方会学術集会 第 70 回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 東京, 2023 年 10 月 25 - 27 日.

塚本進之介, 京谷萌, 見坂恒明. *Hafnia alvei*による肝膿瘍の 1 例. COVID-19患者へのレムデシビル投与の安全性の評価. 第93回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第71回日本化学療法学会西日本支部総会合同学会, 富山, 2023年11月9 - 11日.

小田木緋里, 見坂恒明. 植込型除細動器(ICD)に関連した*Bacillus cereus*による感染性心内膜炎の 1 例. 第93回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第71回日本化学療法学会西日本支部総会合同学会, 富山, 2023年11月9 - 11日.

青井直樹, 福山裕季子, 廣瀬晃子, 見坂恒明. MEPM出荷調整時の抗菌薬適正使用について. 第93回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第71回日本化学療法学会西日本支部総会合同学会, 富山, 2023年11月9 - 11日.

見坂恒明, 八幡晋輔, 小佐見光樹, 水谷直也, 鈴木智大, 藤原稜, 田口真理子. 臨床研究ことはじめ ケースレポートから臨床研究への橋渡し. 第 36 回日本プライマリ・ケア連合学会近畿地方会, web, 2023 年 11 月 26 日.

檜木孝次, 園田育未, 藤原稜, 見坂恒明. COVID-19 罹患後, 副腎皮質機能低下症に随伴した体位性頻脈症候群を発症した1例. 36 回日本プライマリ・ケア連合学会近畿地方会, web, 2023 年 11 月 26 日. **座長賞表彰受賞.**

切石菜々美, 森寛行, 見坂恒明. 初期の部位診断が誤ったため診断に時間を要した非骨傷頸髄損傷の1例. 36 回日本プライマリ・ケア連合学会近畿地方会, web, 2023 年 11 月 26 日.

光丸誠紘, 京谷萌, 津田一範, 見坂恒明. 巨大胃石症に対するコーラ溶解療法中に小腸閉塞を発症した 1 例. 第 36 回日本プライマリ・ケア連合学会近畿地方会, web, 2023 年 11 月 26 日.

折田沙穂, 加藤歩, 森寛行, 見坂恒明. 腹痛で発症した鉛中毒の症例の検討. 第 17 回神戸内科学セミナー, 神戸, 2023 年 11 月 25 日. **優秀賞演題賞受賞.**

森洋平, 見坂恒明. 自律神経障害により、非心原性失神を繰り返した全身性アミロイドーシスの 1 例. 第 12 回日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック支部学術集会, 名古屋, 2023 年 11 月 26 日.

見坂恒明. 身近な疑問から論文発表する Tips. 第 77 回兵庫県小児アレルギー・呼吸器懇話会, 神戸, 2023 年 12 月 7 日.

山羽峻平, 徳田浩亮, 川口夏未, 村上雅博, 大野奈都美, 亀井隆史, 丸田哲也, 森美砂, 隈部綾子, 見坂恒明. 無症状期からの経過を追えた IgG4関連後腹膜線維症の 1 例. 第 242 回日本内科学会近畿地方会, 吹田, 2023 年 12 月 9 日.

亀井隆史, 徳田浩亮, 山羽峻平, 村上雅博, 川口夏未, 大野奈都美, 丸田哲也, 森美砂, 隈部綾子, 見坂恒明. 尿閉を契機とした ADH 分泌過剰症の 1 例. 第 242 回日本内科学会近畿地方会, 吹田, 2023 年 12 月 9 日.

川口夏未, 徳田浩亮, 山羽峻平, 村上雅博, 大野奈都美, 亀井隆史, 丸田哲也, 森美砂, 隈部綾子, 見坂恒明. 慢性腎臓病患者へのメトレキサート投与で汎血球減少症をきたした1例. 第 242 回日本内科学会近畿地方会, 吹田, 2023 年 12 月 9 日.

南吉美紀, 林友鴻, 杉本龍, 西崎朗, 見坂恒明. 胸痛を伴わず若年女性に発症した Kounis 症候群 I 型の 1 例. 第 242 回日本内科学会近畿地方会, 吹田, 2023 年 12 月 9 日.

田中黎, 藤原稜, 西崎朗, 見坂恒明. パレコウイルス 3 型による流行性筋痛症と共感染を来した RS ウイルス感染症の 1 例. 第 242 回日本内科学会近畿地方会, 吹田, 2023 年 12 月 9 日.

矢幡悟大, 大塚喜久, 見坂恒明. 難治てんかん重積状態を契機に成人科へ移行し, エベロリムスを導入した結節性硬化症の 1 例. 第 242 回日本内科学会近畿地方会, 吹田, 2023 年 12 月 9 日. **優秀賞演題賞受賞.**

鈴木智大, 中野周平, 望月碧, 水杉真理子, 川端利永子, 岩佐沙弥, 高田京加, 杉上文音, 森山泰葉, 藤原稜, 田内悠太, 見坂恒明. リハ専門職から ICF 評価とそれに応じたリハの視点を学ぼう! . 日本プライマリ・ケア連合学会 第 19 回若手医師のための家庭医療学冬期セミナー, 京都, 2024 年 2 月 10 - 11 日.

古結裕之, 大塚喜久, 見坂恒明. Eight-and-a-half 症候群を呈し MRI 拡散強調像は偽陰性であった橋梗塞の1例. 第 243 回日本内科学会近畿地方会, 大阪, 2023 年 3 月 16 日. **優秀賞演題賞受賞.**

太田里菜, 新倉悠人, 河崎悟, 見坂恒明, 楠直明, 魚谷健裕. 骨盤内動静脈瘻から高心拍出性心不全を発症した 1 例. 第 243 回日本内科学会近畿地方会, 大阪, 2023 年 3 月 16 日.

森美砂, 川口夏未, 村上雅博, 山羽峻平, 大野奈都美, 丸田哲也, 徳田浩亮, 岡本明日香, 見坂恒明. 副腎クリーゼを契機に Sheehan 症候群の診断に至り可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎・脳症を合併した 1 例. 第 243 回日本内科学会近畿地方会, 大阪, 2023 年 3 月 16 日.

佐田崇典, 徳田浩亮, 川口夏未, 村上雅博, 山羽峻平, 大野奈都美, 丸田哲也, 森美砂, 隈部綾子, 見坂恒明. ウレアーゼ産生 *Morganella morganii* による閉塞性尿路感染症により高アンモニア血症をきたした 1 例. 第 243 回日本内科学会近畿地方会, 大阪, 2023 年 3 月 16 日.

見坂恒明. TMC 流若手医師の育て方. 岡山県へき地勤務医師等医療研修会, 岡山, 2024 年 3 月 16 日.